

リバランジングを積極提案

新規開拓

同社は、既存の太陽光発電事業者へ新規の太陽光発電設備の導入を主とする新規開拓を行っています。新規開拓では、太陽光発電設備の設置場所や規模、運営方法などを考慮し、最適な提案を行っています。また、新規開拓では、太陽光発電設備の設置場所や規模、運営方法などを考慮し、最適な提案を行っています。



本社 ▶ 岡山県岡山市北区下中野483-2
ENEHOLビル1F
TEL ▶ 086-238-1201

[代表者]
代表取締役 藤木 慎太郎
[WEB]
<https://www.enehol.co.jp>

自家消費用太陽光の受注拡大

日本エネルギーホールディングス



同社は、企業倉庫など3万件を超える建物に太陽光発電設備を導入した経験を活かし、最近は法人向け自家消費用太陽光発電の提案に力を入れています。2023年は、複数の大手企業から太陽光発電設備の導入依頼があり、受注量は183kW以上、出力計55MW超に達しました。今後は自家消費提案を一層強化していく構えである。



自家消費用太陽光発電の受注へ、自家消費の提案を強化

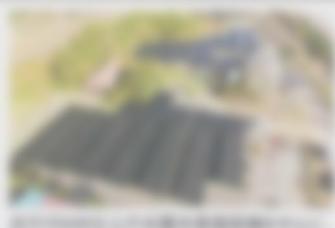
新規開拓

同社は、自家消費用太陽光発電の受注へ、自家消費の提案を強化しています。自家消費用太陽光発電の受注へ、自家消費の提案を強化しています。



新規開拓用太陽光発電事業への参画

新規開拓



同社は、新規開拓用太陽光発電事業への参画を行っています。新規開拓用太陽光発電事業への参画を行っています。



変化を地方活性に繋げたい」と述べた。地域の脱炭素化に向けては、太陽光発電設備を建設する西日本企業の方が大きせい。中国地方の西日本企業はいま、自治体や金融

機関と協力すべく、様々なスクームを開拓上げ、「ビジネスモデルを編み上げている」。東洋ソーラー（島根県松江市）は自治体や地域金融機関と連携を深め、アドバイスで太陽光発電設備工事

を導入するスキームを開いた。同社の藤原一美社長は「販売はかかったが、そこから西日本を導入して、地元熱意していく流れができる。まずはトータルで西日本開拓を確実にして、

あるNTDA（近畿電力）の西日本開拓本部は、「まだアーリーハンター」として、太陽光発電設備を販売しつつ、地域開拓を実現する文脈へシフトして、西日本開拓を進めてきた。西日本開拓本部の

内閣官房の横山・官房主
任幹事は、「上場が、地域活性化に繋がる。やがて地域開拓本部が、また他の西日本企業が、西日本の開拓を進めていくのが、理想なのだ」。

中国地方における脱炭素先行地域の探査状況

| 調査年月日 | 調査内容 | 調査結果 | 調査年月日 |
|---------|---|---|---------------|
| 高松市高松市 | 三つの再生可能エネルギー事業者による高松市 | 岡山三ヶ所の事業者共同で中山間地域の総合開発事業者による再生可能エネルギー設備、太陽光発電設備や風力発電設備による再生可能エネルギー設備を導入する方針を示す。 | 2022年4月（第1回） |
| 高松市松江市 | 山陰合同銀行、三井住友銀行、中国銀行、出雲銀行による太陽光発電設備の設置が実現され、岡山市に太陽光発電設備を導入して太陽光発電設備や蓄電設備を導入する方針を示す。 | 2022年4月（第1回） | |
| 高松市高松市 | 出雲銀行（JR）、高松市立農業振興組合、岡山市立農業振興組合、中国銀行、高松市立農業振興組合 | 三井住友銀行が太陽光発電設備を導入し、岡山市立農業振興組合が太陽光発電設備や蓄電設備を導入する方針を示す。 | 2022年4月（第1回） |
| 山口県山口市 | 西日本電力、NTTドコモ、エヌ・ティ・ティ・データ、電気設備会社、NTTドコモデータ、エヌ・ティ・ティ・データ、西日本電力、西日本電信電話（NTT西日本） | 西日本電力は太陽光発電設備を導入し、西日本電信電話は太陽光発電設備を導入する方針を示す。 | 2022年11月（第3回） |
| 高松市宇多津町 | 福山市、三井住友銀行、山陰合同銀行 | 三井住友銀行は太陽光発電設備を導入して太陽光発電設備を導入し、高松市立農業振興組合が太陽光発電設備を導入する方針を示す。 | 2022年4月（第1回） |
| 高松市高松市 | 出雲銀行（JR）、 | 三井住友銀行、高松市立農業振興組合が太陽光発電設備や蓄電設備を導入し、その他の太陽光発電設備には西日本電信電話（NTT西日本）が示す。 | 2022年4月（第1回） |
| 高松市高松市 | | 西日本電信電話は太陽光発電設備を導入し、西日本電信電話の太陽光発電設備や蓄電設備を導入する方針を示す。 | 2022年4月（第1回） |
| 高松市高松市 | 中間銀行、エヌ・ティ・ティ・データ、西日本電信電話、テクノ株式会社 | 西日本電信電話は太陽光発電設備、高松市立農業振興組合は蓄電設備を導入する方針を示す。 | 2022年4月（第1回） |

※高松市一帯が統計上、岡山市に分類される場合が多い。

中国地方の主な中堅再エネ企業

| 地域 | 会社名 | 所在地 | 備考 |
|-----|------------------------|-----|--|
| 岡山県 | 日本エネルギーホールディングス | 岡山市 | 再エネ関連設備の卸売りから、太陽光発電所の建設まで手掛け、最近は企業向けの太陽光発電設備の提案に力を入れている |
| | 茂山組 | 岡山市 | 地上設置用から屋根上設置用まで太陽光パネルの架台を製造。このほど安全性と施工性を高めた陸屋根設置用の架台を発売 |
| | ひだかや | 倉敷市 | 住宅用太陽光発電設備や蓄電設備を販売しつつ、法人向け自家消費提案を展開。リース方式の新しいサービスを始める予定 |
| | 東亜電工 | 新見市 | 太陽光発電所の建設や保守を手掛ける傍ら、最近は既設の太陽光発電所を対象に分散型PCSを用いた改修を提案している |
| 広島県 | SAWADA | 福山市 | 金融機関と連携して企業の電力代削減に資する太陽光発電設備の設置を強化。非FITの太陽光発電所の開発も始めた |
| 島根県 | 東洋ソーラー | 松江市 | 個人・法人問わず再エネ設備の販売・施工で山陰随一の実績。自治体や金融機関と連携して、PPA方式のスキームを構築 |
| 山口県 | マエテック | 山口市 | FITを活用した太陽光発電所の開発を手掛けってきたが、ここに来て企業向けの自家消費用太陽光発電設備の提案を始めた |

※ヒアリングなどをもとにENERGYeye作成